

10月

ゆりぐみだより



2025年度 10月号
尚徳福祉会 おぐら保育園

今年は暑さが長く続きましたね。ようやく涼しくなり秋らしくなってきました。過ごしやすい季節となり、園庭で遊べることに嬉しそうにしている子どもたちです。



紙コップタワー

紙コップが新しくなり、使わなくなった紙コップをお部屋に置いておきました。廃材に使われるのかな？と、担任はこっそり楽しみにしていました。子どもたちは、紙コップを見つけると、「紙コップタワーをつくりたい！」と言い出し、そこから紙コップタワーブームが始まりました。紙コップを重ねる所から、さかさまにしてみたり、交互にしてみたりと、さまざまな種類のタワーやお城が出来ています。紙コップタワーを作っている時の子どもたちの集中力、慎重さ、すさまじいです。自分たちの身長より高いタワーを積み上げて嬉しそうにしています。

ショーを開催しています

「今日はかわいいショーを開催します」「今日は劇です、見に来てください」「ダンスを披露します」など、呼び込みから始まり、毎日さまざまなショーが開催されています。衣装や台本、チケットまで準備されていて、日々クオリティーが上がっています。始まる前にルールも説明され「ショーの間は立たないでください。」「静かに見てください。」などアナウンスもしていて本格的で可愛いです。

お客さんは折り紙でスマホを作って撮影したり、廃材でペンライトを作って振りながら応援したりしています。



うんどうかい

9月に入り、運動会の練習が始まりました。どの種目も子どもたちと相談しながら決めていきました。子どもたち同士の話し合いの時間もたくさん取りました。特にリレーはチーム決めから子どもたちの話し合いで決め、走る順番や作戦などチームごとに話し合っていて取り組んでいました。さすが年長さん。作戦をしっかりと立てたり、同じチームでアドバイスを合ったり、走ることが得意な子が苦手な子をサポートする姿も見られ、お互いを思いやる姿が沢山見られました。

「ママとパパ、僕たちのかっこいいところ見たらうれしいよね」「うちのママ絶対泣いちゃうよ」など、本番を想像しながら練習している子どもたちです。

本番どうなるか担任もドキドキですが、保育園最後の運動会、子どもたちの成長した姿を沢山お見せできれば嬉しいです。